

2025年5月11日（日）第二礼拝「見よ。わたしは新しい事をする。」イザヤ43章1～12節

歴史的に見ると、イスラエルが平和な時、世界も平和になり、イスラエルが戦争になると、世界にも戦争が起こります。イスラエルは特別な国であり、その目的があります。神様はアブラハムを選び、その子孫イサク、ヤコブを祝福され、ヤコブの名をイスラエルに変えられました。イスラエルは全人類を救うための祝福のパイプです。イスラエルが自分の目的を知り、それに忠実に従う時、祝福されますが、それを見失う時、異邦人から攻撃や迫害を受けてきました。このイスラエルを通して、神様は新しい事をすると言われています。

第一番目、「ヤコブよ。イスラエルよ。」と言われます。ヤコブは兄や父を騙すような利己的で人でしたが、神様と出会い、イスラエルに変えられました。怒りに燃える兄と二十年ぶりに対面する時、ヤコブは神様と相撲し、ももつがい被打たれ、もはや逃げるができなくなりました。ヤコブはイスラエルという名を与えられ、彼の利己的な性質は砕かれ、変えられました。ヤコブは群れの先頭に立ち、びっこをひき、七度ひれ伏しながら兄の前に出ました。それを見たエサウの憎しみは消え、再会した兄弟は二十年ぶりに和解したのです。

私たちは救われたにも関わらず、ヤコブのような性質を持っています。そんな自分に失望、落胆し、自分は救われたのだろうかや疑いや恐れを持つような弱い者です。しかし、神様は「ヤコブよ。イスラエルよ。恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。」と語りかけてくださいます。聖霊様は私たちの罪を指摘し、悔い改めに導き、主への畏怖を抱かせてくださいます。私たちが救われたのは恵みにより、それを信じる信仰によってです。行いによるものではありません。私たちを主の血潮で買い取ってくださり、主のものとされました。

第二番目、特別な保護です。主は、主が選び贖った者と共におられます。「水の中をすぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。」（イザヤ43：2）出エジプトしたイスラエルの民は紅海に入りましたが押し流されず、後を追いかけて来たエジプトの軍隊は押し流されました。ダニエルの三人の友は偶像を拝むことを拒み、火に投げ込まれましたが、髪の毛も服も焼かれず、救い出されました。このように主に愛され、選ばれ、贖われた者には、特別な保護があるのです。国を失っていたイスラエルは約二千年後の1948年に独立し、1967年にエルサレムを奪還しました。現在、主は世界中に散らされたユダヤ人を集めておられます。これは神様の奇蹟であり、御言葉の成就です。彼らはまだ救われていませんが、聖霊を受け、イエスを主だと告白し救われると信じます。

第三番目、「見よ。わたしが新しい事をする。」主が約束された新しい事とは、救いのご計画です。先の事ども、昔の事どもは思い出されず、荒野に道を、荒れ地に川を設けて、ジャッカルダチョウのように主を知らず、主を信じなかった者たちが主をあがめるようになると約束されています。私たちが不可能と思えることを、主は成してくださいます。日本は仏教や神道の国ですが、多くの人たちが救われて、大リバイバルすることを神様は計画しておられます。日本は主の栄誉を宣べ伝える国になると強く信じます。アーメン！